

7月号
No.710

ラポール[raport] 相互の信頼関係、つながり、関係の意。

ラポール

大阪労働者福祉協議会

http://www.osakarofukukyo.or.jp/

発行所
一般社団法人・大阪労働者福祉協議会
〒540-0031 中央区北浜東3番14号
電話06(6943)6025
毎月1日発行 1部20円
発行人 黒田悦治
編集協力・機関紙広報研究センター



▲2時間で2講座。ミドル世代が高齢の親を支えるために何をどうするのか、充実の内容に参加者も真剣

高年齢の親を持つミドル世代の準備は 大阪労福協が生活応援セミナー

高齢の親を持つミドル世代の準備は

「もしも親が突然倒れたら、働きの支えがなくなる生活支援と資産対策を学ぶ」と大阪労福協が主催する生活応援セミナー「ミドル世代」が6月15日に、エ

ル・おおさかの会議室とオンラインはZoomウェブナーの同時並行で開かれた。参加者は高齢の親を持つ50・60代が対象で、全体で60人を超える受講者に、介護保険の仕組みとサービス

大阪

立春、立夏、立秋、立冬の四季の変わり目に先立ち、それぞれ18日間を土用という。このうち特に立秋前の土用は暑さが最も厳しく、農作物の豊凶に関わる時期であることから、重要視されてきた。◆照りつける太陽の下、湿気を帯びた衣服や書物などを風にさらして、カビや虫の害を防ぐ「土用干し」が行われる。神社や寺では、文化財に風を通すための特別開帳なども行われる。◆今年の夏土用は、7月19日から8月6日まで、7月24日から8月5日まで土用の丑(うし)の日に2回。昔は、土用を「土公人(どこうじん)」という土の神様が支配する期間といわれ、土をいじることで家を建てること、井戸掘り、壁塗りのなども凶とした。引越しも避けられた。◆先人たちは自然に寄り添った生活を営んできたことが分かる。今年は何がなにか、どうにか？

退職準備セミナー

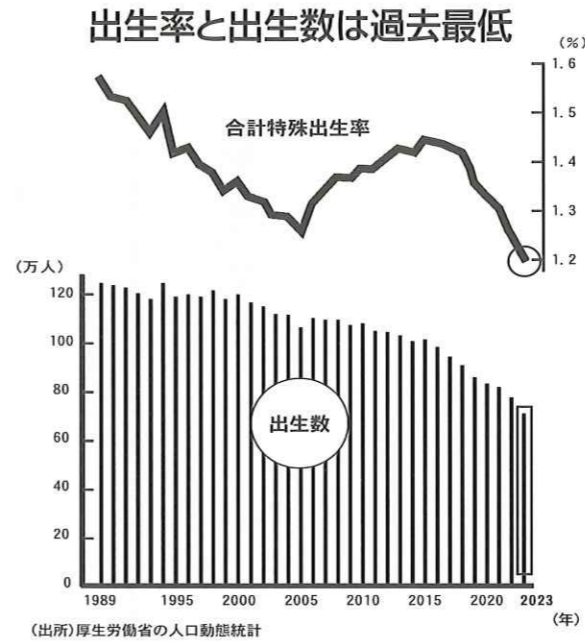
7月20日(土) 9:30~11:30
大東市立市民会館(キラリエホール)4階大会議室

8月24日(土) 9:30~11:30
柏原市立市民プラザ(アゼリア柏原)6階大会議室

セミナーは年金、雇用保険、健康保険、税金に関する講座で、定年を迎えるときに必要な基本的知識を習得できる内容。上のQRコードから受け付け。最新情報も掲載。

合計特殊出生率は1.20

厚生労働省はこのほど、2023年の人口動態統計を発表。その中で、1人の女性が生涯に産む子どもの数を示す合計特殊出生率は1.20で過去最低を更新した。出生数や婚姻数も戦後最少となった。出生率は16年から8年連続で低下した。これまでの最低は22年と05年の1.26だった。第1子出生時の母



第1子出生は初めて31歳台に 厚労省

自然災害から自分の身を守るには

講師 正木明
気象予報士・防災士
「防災士」資格も持つ正木明さんの講演会

開催日時 7/29(月) 18:30~20:00(17:45受付)

開催場所 エル・おおさか本館2階 エル・シアター

入場無料 定額 700円

要事前申込

06-6943-6025

https://osakarofukukyo.or.jp

▲防災士の資格も持つ正木明さんの講演会

明日放送「おはよう朝日です」の天気予報で知られる気象予報士の正木明(まさきあきら)さんの講演会が、7月29日18時30分からエル・おおさか本館2階のエルシアターで行われる。主催は(一社)大阪労働者福祉協議会、大阪労働者福祉協議会、大阪労働者福祉協議会、大阪労働者福祉協議会が共催する。

正木さんは、1990年から朝日放送の天気予報を担当している。現在は防災士の資格も取得し、独自のサイトを立ち上げ発信するとともに、2022年から「気候変動問題をテーマとした出張授業プロジェクト「地球ラボ」を開始。気候変動、気象、災害、環境などの声を届けている。QRコードから申し込みを。参加費は無料。

地球沸騰化時代の気候変動への防災対策は 正木明が講演会

ひとりでも悩んでいませんか?

相談内容

相談項目	主な相談内容	相談窓口
労働相談	雇用・賃金・労働時間	連合大阪など
暮らし・生活	生活資金・ローン・債務整理	近畿労働金庫など
生きがい・趣味	美術展・講演会	大阪労福協
社会保障	社会保険・年金・雇用	社会保険労務士
税務・法律	税金・相続・確定申告	税理士など

電話 0800-200-0154 (フリーアクセス)

相談日 月~金 曜日の平日 時間 午前10時~12時 午後1時~4時

相談は無料です

地域センター 大阪中央・北大阪・北河内・河内・大阪南

構成団体 (一社)大阪労働者福祉協議会/連合大阪/近畿労働金庫大阪地区本部/こくみん共済coop大阪推進本部/大阪府社会保険労務士会

*上記講演会の申し込み=電話 06-6943-6025 または URL で https://osakarofukukyo.or.jp へ。

地域から必要とされる労協運動を 定期総会

自治体への要請 行動も積極的に

河内労協

鳥井一雄会長は「コロナ禍後、社会のセーフティネットのせい弱性がいっそう露呈した。子どもの貧困や奨学金、災害時の初動対策など、各自治体への要請行動も積極的に取り組む。たすけあいをキーワードに、地域から労協が必要とされる存在となるよう」



▲地域の課題を共有し、すべての議案が可決した

地域 労協

運動を継続する」と挨拶。来賓の黒田悦治大阪労協専務理事は「日ごろの労協運動への協力に感謝を述べ、「円安や物価高、国際的な平和秩序への不安から労働者・生活者の暮らしをめぐる課題は山積している。〈福祉はひとつ〉の理念のもと、大阪労協はめざすべき連帯社会のフェーズとなる地域社会づくりを実施する。特に〈教育費負担軽減・奨学金制度改善に向けたアピールへの賛同のお願い〉を要請。今後も大阪労協への連携強化を」と述べた。



▲具体的な事例とともに説明する佐野さん

河内労協が労働者 自主福祉講座

河内労協では6月13日、定期総会に続き労働者自主福祉講座を実施した。講師は一般社団法人わっく金剛理事の佐野潤一さん。摂南大学理工学部建築学科名誉教授でもある佐野さんは、人口減とゴールドタウン化に直面する富田林市金剛地区再生にかかわって

UR賃貸住宅に併設する商店街がさびれる状況から、2019年に居場所づくりの設置が始まった。「誰でもいつでも利用」「自由に使う」「集える」「作り続ける」をコンセプトに具体化したのが「わっくcafe」。

見栄えも重視し、「艦のような暗くて怖い空き店舗」を改装、2021年2月にオープンした。

定番のコーヒーやドリンクが楽しめる、日替わりメニューによるカフェやイベント、ボックスショップの無人販売、大人も子どもも利用できるカレー食堂など幅広く事業を展開している。

多世代の交流場所となり、20代の若者が開業するための力試しの場にもなっている。

「誰もが主役と思え、いつまでも変化し続けるスペースであることが現在のコンセプトである」と佐野さんは強調した。

お金と付き合う 基礎知識を学ぶ

大阪市労協

大切なお金の正しい使い方方を学ぶため、大阪市労協は6月15日に自主福祉講座を実施した。会場は



▲大切なお金の基礎知識を全員で学ぶ

大阪キャッスルホテル。大阪労協高崎敦雄専務局長から「労働者福祉協会と労働者自主福祉運動」をテーマに、労働者自主福祉運動の歴史と意義、大阪労協の行っている活動などについて講演。

キャリアと暮らしの研究所所長の金原直輝さんから「20代・30代から始める資産形成の極意」として、楽しくお金を付き合うための基礎知識を学んだ。なかでも、今年から制度変更があったNISAについても分かりやすく説明。

その後は、近畿労働金庫、こくみん共済coopからもそれぞれの取り組み説明があった。

労組事務担当者の 学習交流会を実施

大阪南労協

大阪南労協では6月14日、第14回労組事務担当者交流会を実施した。大阪南地域における連合加盟単組の組合事務担当者を対象とし、大阪労協、近畿労働金庫、こくみん共済coopからも参加。

第1部の学習会では、日本郵便大阪国際郵便局の成田さんが、Excelの使



▲Excelの初歩から高度なスキルまで指導

方を講義。初歩から高度なスキルまでを指導した。成田さんの丁寧な説明に、参加者も講義に集中して臨むことができた。

第2部の懇親会では、豪

天満橋

過去に大阪市高速電気軌道（Osaka Metro）の天満橋駅に電車で行くことができ、たまたま「天満橋」ではなく「天満橋」と勘違いすることがあります。なぜ天満橋から離れた橋に天満橋と名付けたのでしょうか。また、駅と町名の「天満」は全く別の場所と考えられています。天満橋は、大川に架かる天満橋筋の橋と言われています。難波橋、天神橋とともに浪華三橋と称され、最も東（上流）に位置します。大阪市

(H・K)

友だち募集中

LINE公式アカウント
大阪労協が主催する各種講演会やセミナー、なにわ美術展などの情報を配信します。
大阪労協



7月

きょうは何の日?

- ◆1日(月)半夏生、山開き、海開き、童謡の日、建築士の日、郵便番号記念日
- ◆2日(火)ユネスコ加盟記念の日、うぐいの日
- ◆3日(水)通天閣の日
- ◆4日(木)中央労協事務担当者研修会(5日)
- ◆6日(土)小暑、公認会計士の日
- ◆7日(日)七夕、川の日
- ◆11日(木)中央労協協業団体・地方労協合同会議、世界人口デー
- ◆12日(金)OCNomiおおさか委員会、OCNomiおおさか国際協同組合デー講演会、人間ドックの日
- ◆13日(土)日本標準時制定記念日、生命尊重の日
- ◆14日(日)大相撲7月場所28日、パリ祭
- ◆17日(水)祇園祭山鉦巡行、海の日
- ◆18日(木)大阪希望館運営協議会総会、ネルソン・マシケラ国際デー
- ◆19日(金)夏土用
- ◆20日(土)退職準備セミナー(午前9時30分～11時)
- ◆23日(火)プロ野球オールスター第1戦、スポーツの日、文月ふみの日
- ◆24日(水)プロ野球オールスター第2戦、祇園祭山鉦巡行、土用の丑、地蔵盆
- ◆25日(木)連合大阪次世代リーダー養成講座、大阪天満宮天神祭
- ◆26日(金)大阪労協第10回三役会、大阪南地域労協第9回幹事会、大阪市地域労協ファミリー納涼祭、オリンピック(パリ、8月11日)
- ◆29日(月)正木明さん講演会(午後6時30分)、エル・おおさか、エル・シアター、白だしの日、アマチュア無線の日
- ◆30日(火)梅干しの日
- ◆31日(水)水音機の日

共済を通じて、誰もが安心して暮らせる社会へ。

こくみん共済 NEWS

こくみん共済	団体生命共済
火災共済	自然災害共済
総合医療共済	せいめい共済
マイカー共済	自賠責共済
交通災害共済	新セット移行共済

2019年6月、全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済「全労済」coop

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済 coopは営利を目的としない非営利の主体として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

アルファからオメガまで

人と人をつなぎ、時代のいるんなモノ。結びます/愛称:連合ユニオンサービス

UNION SERVICE

- 機関紙や定期刊行物、パンフレット、チラシ、ポスターなどの発送代行
- 機関誌(紙)やパンフレットなど印刷全般
- 各種集会・会議・研修会の会場予約・講師派遣、看板・ディスプレイ作成

アルファ・オメガは、設立以来、連合大阪をはじめ各事業団体、構成組織、単位組合や各級議員の皆様を支えられて事業展開を行ってまいりました。引き続き、皆様のニーズにお応えできるよう努力を積み重ねてまいります。一層のご愛顧を頂きますようお願い申し上げます。

TEL 06-6305-1653
FAX 06-6305-5316
E-mail:a-omega@feel.ocn.ne.jp

大阪府事業所福祉共済事業

大阪府内の中小企業で働く勤労者が豊かで充実した生活を送るため、府内市町村で勤労者互助会事業が実施されています。(一助)大阪労働協会の窓口となり、府内市町村で実施している勤労者互助会事業を、再共済事業方式によるスケールメリットを活かして、ホテルなどの施設の割引サービス・宿泊施設などの利用補助等の事業を実施しています。

「おおきにNet」は、勤労者互助会事業の更なる拡充・広域化を推進するために作られた統一ロゴマークです。

お問い合わせ
一般財団法人大阪労働協会 共済事業担当 TEL:06-6942-0787

ホームページ
大阪府事業所福祉共済事業 http://www.l-osaka.or.jp/fukushi-kyousai

近畿ろうきん 大阪地区本部

自由に使えるローンなら

ライフエール

自由に使えるローンを安心金利で! 様々なシーンを応援します!

どんなローンがすぐわかる!? ショートムービー公開中!

お問合せ(月曜～金曜) 9:00～17:00
(祝日、12月31日～1月3日は除く)

近畿ろうきん大阪地区本部 ☎06-6449-0831

* コラム「天満橋」は大阪労協役員が輪番で担当しています。